



深西だより

学校通信 第15号 令和4年6月29日(水)発行

新垣 創 創る人
新垣 豊 豊かな心 強体

2種目 2年連続でインターハイ切符

6月14日から釧路市民陸上競技場で開催されていた全道高校陸上競技選手権大会に出場した陸上競技部・多田悠理さんが、砲丸投で第3位、円盤投で第6位と2種目で入賞を果たし、いずれもインターハイ切符を獲得しました。

昨年は砲丸投で全国切符まであと1歩及ばず、その悔しさをバネに円盤投で2位入賞を果たした多田さんは、今年は他の選手から追われる立場に。様々なプレッシャーがかかり、シーズン当初は腰痛にも悩まされて苦しい状況でしたが、持ち前の勝負強さを発揮して、2種目とも決勝で自己記録を更新して、見事全国行きを決めました。

今年のインターハイ(全国高校総体)は8月3日から徳島県鳴門市・大塚スポーツパーク・ポカリスエットスタジアムで行われます。2度目の夢舞台での挑戦となる多田さんは、来年の北海道インターハイも見据え、予選突破を狙います。



砲丸投は、決勝1投目に10m77の自己ベストを出せて気持ちも乗ったのですが、その後記録を伸ばせず悔しい気持ちがあります。円盤投は予選、決勝ともに投げ急いでしまい、2投目の34m57の自己ベストが全国切符獲得の記録になりました。多くの方々の応援、サポートありがとうございました。全国では11mと35mの突破を目指します。

＜陸上競技部・多田悠理・深川中出身＞

☆☆☆☆☆☆☆☆

6月6日から3週間、保健体育の教員免許取得を目指し、4年前に本校を卒業した2名が教育実習に臨みました。「先生」と呼ばれることに喜びと戸惑いを感じながら、元気に生徒(後輩)たちと接していました。19日には2名とも教員採用試験を受験しています。

生徒との関わり方、説明・発問の仕方など多くのことを学びました。自分の生き方についても深く考えることができた3週間でした。

左＜北翔大・内山真希・江部乙中出身＞

コロナでの制限がある中でも元気よく、真面目な生徒ばかりでこちらも元気をもらいました。右＜北翔大・斉藤秀虎・秩父別中出身＞



全道切符を目指し熱戦 2

高体連空知支部予選会の結果報告第2弾です。

＜弓道部：砂川市総合体育館＞

個人戦：予選敗退

団体戦：女子 2次予選進出(佐々木、森谷、西川、奥谷、吉田)

＜バドミントン部：滝川市スポーツセンター第1体育館＞

団体の部：男子準決勝進出 対滝川(3-1)、対岩農(0-3)

女子2回戦進出 対岩西(3-1)、対岩緑(1-3)

個人の部：男子ダブルス 優勝(佐々木・北條組)

第3位(上田・佐藤組)

2回戦進出(津田・中川組)

男子シングルス 第2位(北條李桜)、

第3位(佐々木小次郎)、8強(佐藤虎生)

女子ダブルス 8強(太田・末村組)、3回戦進出(井口・山崎組)

女子シングルス 4位(太田 栞)、2回戦進出(末村碧羽、山崎歩音)

＜男子バスケットボール：美唄市総合体育館＞

予選トナリト：1回戦(対岩西 67-64)、2回戦(対滝西 38-73)

練習メニューを選手達で決め、自分達に足りないものを全員で考えるようにしてきたので、大会中は意思疎通のとれたプレーがたくさん生まれました。

＜バスケットボール部主将・久村拓永・深川中出身＞

＜放送局：岩見沢市民会館・まなみーる＞ 文化系も全道進出

ラジオドキュメント部門：最優秀賞「エナジードリンクが消えた」

研究発表部門：最優秀賞「全校集会でのマイク音声制御」

創作ラジオドラマ部門：優秀賞「深西の森が消える」

NHK総合賞：第2位(優秀賞)

7月の行事予定

4日(月) 5分短縮4時間授業(～7日)

8日(金) 終日学校祭準備

9～11日 第73回深西学校祭

12～13日 学校祭振替休日

15日(金) 保健講話

16日(土) 夏季講習(～31日) 総合学力記述模試

20日(水) locusフィールドスタディ(2年生)

22日(金) 全校集会 第2回小論文模試

23日(土) 夏季休業(～8/16) 第6回公務員模試

29日(金) 職員健康診断

＜発行者＞ 北海道深川西高等学校 担当：総務部

＜電話＞ 0164-23-2263 ＜FAX＞ 0164-23-2264

＜E-mail＞ hukagawanishi-z0@hokkaido-c.ed.jp ＜ホームページQRコード＞



3年間で手に入れた知識と技術を発揮することができず、最後の大会があっけなく終わってしまい悔しい気持ちがありますが、笑顔で終わることはできました。大人になっても「また弓が引きたい」と思う気がします。

＜弓道部主将・佐々木瑚雪・一已中出身＞

最後の高体連では、日々の練習の成果を十分発揮して、みんなが最後の1点まで諦めないプレーを出来たのがとても良かったと思っています。

＜バドミントン部主将

・佐々木小次郎・一已中出身＞

北條李桜(滝川江陵中出身)

佐々木小次郎(一已中出身)



作品作りの途中で間に合わないのではないかと何度も不安になりましたが、入部してくれた8名の1年生が初心者にも関わらず力になってくれて、無事完成にこぎつけました。

＜放送局局長・上口紗穂・江部乙中出身＞

＜今年の学校祭について＞

過去2年間、コロナ禍で中止や規模縮小での実施でしたが、今年は原則一般公開をせず、行灯(コース短縮)やアピール(みらい)を実施する計画で準備を進めています。楽しみにしている保護者、地域の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。